

令和6年度 必読書・推薦書リスト

学校名	平塚	中等教育学校	学校整理番号 (3桁)	A01
-----	----	--------	----------------	-----

コメント欄(必読書・推薦書の選定に当たっての各校の特色を生かした視点などを200字以内で記載してください。)

本校には「読書百選」という推薦図書リストがあり、その100冊を在学中に読むことを努力目標としています。ここでは「読書百選」の中から、20冊の図書を紹介します。

NDC (3桁)	書名	作者名	出版社	概要
1 002	なんのために学ぶのか	池上彰	SBクリエイティブ	「どうして勉強しなくちゃいけないの?」「いい質問ですね」と池上彰さんが正面から答えてくれます。学ぶことの楽しさに気づける一冊。学びの意味に迷ったらぜひ手に取ってみましょう。
2 104	14歳からの哲学	池田晶子	トランスビュー	「自分とはなにか」「恋愛と性」「人生の意味」「死をどう考えるか」といった刺激的な項目からなるが、それは「14歳以後、一度は考えておかななくてはならないこと」で、その「考える」とはどういうことかを真摯に問いかけている。
3 159	君たちはどう生きるか	吉野源三郎	ポプラ社ほか	著者がコペル少年の精神的成長に託して語り伝えようとしたものは何か。それは、人生いかに生きべきかと問うとき、常にその問いが社会科学的認識とは何かという問題と切り離すことなく問われねばならぬ、というメッセージでした。
4 164	ギリシャ神話を知っていますか	阿刀田高	新潮社	この一冊で、あなたはギリシア神話通になれる! 多種多様な物語の中から著名なエピソードを解説した、楽しくユニークな教養書。
5 404	科学と科学者のはなし 寺田寅彦エッセイ集	池内了	岩波書店	電車の混雑には法則があるか? 虫たちはいったい何を考えているのか? 身近な自然や世の中の出来事を、細やかに観察しながら書きつづった明治の物理学者による科学エッセイです。観察の大切さがよく分かります。
6 430	ロウソクの科学	ファラデー	KADOKAWA	ノーベル化学賞受賞者吉野彰さんが化学への興味の原点として、小学校のころお読みになられた一冊です。1本のロウソクからその種類、製法、燃焼、生成物質を語ることによって、科学と自然、そして人間との関わりを伝える感動的名著です。
7 519	プラスチック汚染とは何か	枝廣淳子	岩波書店	私たちの生活に欠かせないプラスチック。特に海洋プラスチック汚染は21世紀最悪の環境問題の一つと言われ、問題とされ始めています。この問題の全体像を提示し、産業政策の側面にも光をあてて解決策を検討する一冊です。
8 911	詩のころを読む	茨木のり子	岩波書店	詩は難しいと思いませんか? この本では、心に響く良質な詩を、優しく読み解いてくれます。詩が「わかる」だけでなく、「詩って、光り輝く言葉の集まりなんだ…」と感動を覚える一冊です。

9	913	幸福な食卓	瀬尾まいこ	講談社	「父さんをやめる」と宣言したお父さん、アパートで一人暮らしをするお母さん、頭脳明晰でカッコいいのに女の子にふられてばかりのお兄ちゃん、そんな家族をもつ女の子佐和子の、中学から高校にかけての成長期での話です。
10	913	人間失格	太宰治	新潮社ほか	生への意志を失い、廃人同様に生きる男が綴る手記を通して、自らの生涯の終わりに臨んで、著者が内的事実の全てを投げ出した小説。人生一度は読んでほしい作品です。
11	913	西の魔女が死んだ	梨木香歩	新潮社	進学してすぐ、学校に足が向かなくなった中学生の「まい」。学校に行く代わりに、大好きなおばあちゃんと一緒に暮らすことになったまいは、おばあちゃんは実は魔女の血をひいているらしい、と知る。「私も魔女になりたい」というまいに、おばあちゃんは…。
12	913	吾輩は猫である	夏目漱石	新潮社ほか	明治の俗物紳士たちの語る珍談・奇譚、小事件の数々を、迷い込んで飼われている猫の眼から風刺的に描いた漱石最初の長編小説。
13	913	銀河鉄道の夜	宮沢賢治	新潮社ほか	貧しい少年ジョバンニが銀河鉄道で美しく哀しい夜空を旅する表題作等、童話13編戯曲1編。絢爛で多彩な作品世界を味わえる一冊。
14	913	ヒロシマの風 伝えたい、原爆のこと	吉永小百合編	KADOKAWA	小学4年生のみどり。おばあちゃんの病気をきっかけに、原爆のことを考えはじめるが…。原爆を追体験する書き下ろしストーリーと、実際に原爆を体験した人たちが作った原爆詩20編。
15	923	水滸伝	施耐庵	岩波書店	武芸の十八般の達人や妖術使いなど、宋江をはじめ108人の豪傑たちが、湖水の要塞「梁山泊」を根城に弱さを助け強気をくじいで大活躍。
16	933	アルジャーノンに花束を	ダニエル・キイス	早川書房	幼児の知能しかなかった32歳のチャーリーが、施された手術によって天才になったとき、彼が得てしまった深い悲しみと驚きの底に横たわっているものを読み取ることが、この作品を味わうために必要なことだと思います。
17	933	老人と海	ヘミングウェイ	新潮社ほか	海の男サンチャゴは、巨大なカジキマグロを追い続けていた。小舟で沖に出て1週間が過ぎ、ついに大物と格闘することに…。
18	943	モモ	ミヒヤエル・エンデ	岩波書店	時間は大切ですね。でもどうしたら時間を大切に使えるかわかりますか。モモは時間を大切にしない大人たちと時間を守るために戦うことになりました。モモは戦い、人々に時間の使い方を気づかせていきます。読者の皆さんを引き込むことは間違いありません。
19	943	車輪の下	ヘルマン・ヘッセ	岩波書店ほか	郷里の期待を一身にになって町の神学校へ入学したハンス。そこに待っていたものは、厳格な規律、大人の利己心、友情と裏切り、そして失意とささやかな反抗であった。ハンスは郷里へ帰る。だが、そこも決して心が休まる場所ではなかった。
20	949	アンネの日記	アンネ・フランク	文藝春秋	皆さんと同じ年代の少女が、迫り来る戦争の影、命の危険におびえながらも明日を信じて日々のことを日記に綴りました。読みごたえがあり、心に残るものも多いと思います。人生で挫折してしまいそうな時、物事がうまくいかないときに、勇気をくれる作品です。